

未入居の申立書

年 月 日

尼崎市長 あて

所有者 住所

氏名

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地

家屋番号

2. 家屋の住居表示

3. 入居予定年月日 年 月 日

4. 現在の家屋の処分方法（該当する記号に○をしてください）

ア 所有物件を売却する。〔売買契約書、売買媒介契約書の写し〕

イ 所有物件を賃貸する。〔賃貸借契約書、賃貸借媒介契約書の写し〕

ウ 借家、借間、社宅、寄宿舍、寮等である。

〔現在の賃貸借契約書、使用許可書、家主の証明書等〕

エ 親族等が居住する。〔親族の申立書〕

オ その他〔 〕

5. 入居が登記の後になる理由

ア 資金調達上抵当権設定を急ぐため

イ その他

理由〔 〕

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。